

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
鹿嶋市	下水道事業	公共下水道	—

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		●					

### 抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業)広域化等						
実施済		(実施類型)		(取組の概要及び効果)		(実施(予定)時期)		
		汚水処理施設の統廃合 処理場廃止あり    処理場廃止なし	(取組の概要及び効果) [ ]		年    月    日			
公共下水・流域下水の統合    公共下水同士の統合    農集排水・公共下水との統合    特環施設と公共下水との統合    その他								
実施予定		汚泥処理の共同化    維持管理・事務の共同化    最適な汚水処理施設の選択(最適化)						
検討中	●	(取組の概要)		(検討状況・課題)				
		・汚泥処理施設の統廃合 ・汚泥処理の共同化		令和2年度より広域化・共同化計画策定を進めており、令和4年度までに、鹿嶋市における広域化・共同化計画をとりまとめて茨城県へ提出予定。				

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
鹿嶋市	下水道事業	農業集落排水施設	—

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		●					

### 抜本的な改革の取組状況

取組事項	(下水道事業)広域化等						
実施済	(実施類型)		(取組の概要及び効果)			(実施(予定)時期)	
	汚水処理施設の統廃合					年 月 日	
	処理場廃止あり	処理場廃止なし					
実施予定	公共下水・流域下水の統合	公共下水同士の統合	農業排水・公共下水との統合	特環施設と公共下水との統合	その他		
	汚泥処理の共同化	維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化)				
検討中	(取組の概要)		(検討状況・課題)				
	公共下水道への統合		下水道課において広域化・共同化計画の検討を行い、令和4年度の策定に向けて今後も実施に向けて検討を続ける。				

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
鹿嶋市	水道事業	—	—

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	地方独立行政法 人への移行	
							●

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現在は、現行の経営体制・手法で、健全な事業運営が実施できているが、今後、更なる経営の効率化及び経営基盤の強化を図る必要があると認識している。県内市町村の動向を注視しつつ、先進自治体の事例等を参考にしながら今後の経営体制の検討していく。

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
鹿嶋市	宅地造成事業	その他造成	—

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							●

### 抜本的な改革の取組状況

#### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組みず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

市施行の土地区画整理事業であり事業費ベースで既に9割以上が完了し、地方債の借入も無い。R4年に換地処分により事業収束(事業廃止)させる見込みであるため。